第1回　留萌振興局管内二級水系流域治水協議会
資料－３

# 留萌振興局管内二級水系
# 流域治水プロジェクトについて

令和4年10月24日

# 留萌振興局管内二級水系流域治水プロジェクトについて

【背景】

〇令和元年東日本台風をはじめ、平成30年7月豪雨や平成28年8月北海道豪雨等、近年激甚な水害が頻発。

〇さらに、今後、気候変動による降雨量の増大や水害の激甚化・頻発化が予測。

〇このような水災害リスクの増大に備えるために、河川・下水道等の管理者が主体となって行う対策に加え、氾濫域も含めて一つの流域として捉え、その河川流域全体のあらゆる関係者が協働し、流域全体で水害を軽減させる治水対策、「流域治水」への転換を進めることが必要。

流域治水プロジェクトを示し、ハード・ソフト一体の事前防災対策を加速していくことが、国土交通省「総力戦で挑む防災・減災プロジェクト」において示される。

流域治水協議会

【目的】

〇留萌建設管理部管内における二級水系河川について、各流域全体で緊急的に実施すべき流域治水対策の全体像を「留萌振興局管内二級水系流域治水プロジェクト」として策定・公表し、流域治水を計画的に推進